



## 地域の宝 いつばいの波野

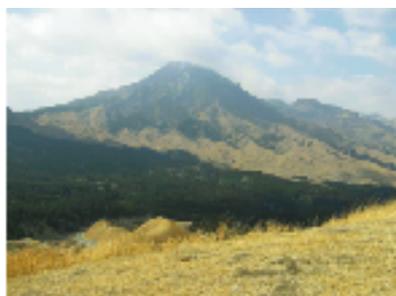
今月は、「なみの高原やすらぎ交流館」の専門指導員望月さんに波野のサテライト(地域資源)について、また、ASO田園空間博物館との取り組みについてお話を伺いしました。



▲「なみの高原やすらぎ交流館」の望月克哉さん

都市と農村の交流による地域活性化を目指し、地元の方々の協力の下、波野ならではの体験事業を交流館で企画・実施しています。故郷の静岡からやってきて3年がたちましたが、阿蘇・波野は、魅力あふれる素晴らしい地域だと、日々感じております。

まずは豊かな自然があります。スズランなど可憐な草花や、大ケヤキの新緑、夜空に輝く満天の星空は最高です。また、荻岳頂上や、箱石峠からの素晴らしい眺めもあります。秋に白い花が一面に広がるそば畑や初夏のジャガイモ畑の白い花、道の駅にあふれんばかりに並ぶ新鮮野菜など、高冷地野菜の産地ならではの風景もあります。



▲望月さんお気に入りの箱石峠からの眺め (撮影：望月克哉)

また、神楽も見事だと思います。定期公演やイベントなどで、勇壮な舞を見ることが出来るほか、波野小学校の子ども神楽も、大人顔負けの素晴らしいものです。その他にも、地域資源は数えだしたら切がありません。

昨年、ASO田園空間博物館総合案内所がオープンしましたが、その記念イベントとして、交流館と田園空間博物館の共催で、手打ちから食べるまで、波野そばが体験できるイベントを実施しました。

その中で、阿蘇市内から参加された方に「隣に住んでいたけど、波野がこんな素晴らしいことは知らなかった。また来たい」と、言ってもらえてとても嬉しかったです。

## 今後の催し

2月11日(土)

サテライト登録認定証授与式  
(10:00~)

講演 (11:00~12:00)

「屋根のない博物館って、何だろう？」

講師：阿蘇たにびと博物館  
梶原宏之館長

場所：総合案内所  
※入場無料(定員100名)



▲梶原宏之 館長

2月25日(土)予定

阿蘇のイチゴ摘みと大福づくり

※事前申込必要(有料)。

先着30名

問合せ先

ASO田園空間博物館総合案内所 (JR阿蘇駅前) Tel: 35-5077 / まちづくり商工観光課 Tel: 22-3174

ASO田園空間博物館ホームページアドレス <http://www.aso-denku.jp/> e-mail: aso-den@aso.ne.jp



▲望月さんのお気に入りの波野の大ケヤキ。(撮影：望月克哉)

現在、博物館で登録されている、波野のサテライトは9カ所ですが、まだまだ地域資源がありますので、地元の方々や田園空間博物館の協力を得ながら、波野の地域資源をもっと紹介し、それを生かした活動をしていきたいと考えています。

最後になりましたが、総合案内所に波野神楽の衣装を展示しています。ぜひご覧ください。また、波野に神楽の公演も、見に来て欲しいと思います。4月からは、第1日曜に中江神楽殿で、定期公演が行われます。

## むかし遊びフェスティバルを行いました



むかし遊びフェスティバルの1シーン。

1月15日、総合案内所で行われ、延べ500名ほどの参加者がありました。子どもからお年寄りまで、竹とんぼ作り、おじゃめ、射的、コマ、羽根突きなどのむかし遊びを楽しみ、また、阿蘇の民話のお話もあり子どもたちは熱心に耳を傾けていました。子どもたちに「宝」が受継がれていくのを感じるイベントでした。